科目	英語コミュ	ニケーション I	学年・類	型	1年・普通科	単位数	3
教科書 Amity English Communication I							
副参	枚材等	英単語	ピーナツBa	sic	1 0 0		
学習目標	ョンを図る資質・能力を育成します。						言語活動を通し
		知識・技能				主体的に学習に	
観点別 言語の働きなどの理解を深るともに、実際のコミュニケーなどにおいて、目的や場面、応じて適切に活用できる技能に付けている。				、文法、・コミュニケーションを行う目的や めると場面、状況などに応じて、日常的・理解を深め、聞き手、読み手、話しション社会的な話題について、外国語で情手、書き手に配慮しながら、主体的状況に報や考え、意図などを的確に理解しに外国語を用いてコミュニケーシ能を身たり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。			
評 価 方 法	19。観点別評価はA・B・Cの3段階で総合的に評価しまり。「知識・投能」は定期考査 小テストなど、「思考・判断・表現」は定期考査、レポート、授業中の発表内容など、「主						
	単 元			主 な 学 習 活 動			
Lesson1 The Beautiful Scenery Lesson 2 My Best Friend 学 Lesson 3 Love for Dance Lesson 4 Endangered Species			ery •]	 ・be 動詞・一般動詞の現在形について理解し、それを用いてお気に入りの場所について、考えや気持ちを話して伝えます。 ・be 動詞・一般動詞の過去形について理解し、それを用いて日常生活について、考えや気持ちを話して伝えます。 ・進行形や助動詞について理解し、それを用いてコンピュータの使い方や得意なことについてやり取りしたり、写真についてまとめて発表したりします。 ・不定詞について理解し、それを用いて好きな生き物についてまとめて発表したりします。 			
二 Le: 学 Le: 期 :	Lesson 5 The History of Chocolate Lesson 6 Our School Lesson 7 Serendipity Lesson 8 Sapeurs			考比気現いり受え較特在でし動	詞について理解し、それを用いて や気持ちを話して伝えます。 について理解し、それを用いて当 ちを話して伝えます。 完了について理解し、それを用い やり取りしたり、セレンディピラ ます。 態について理解し、それを用いて え、誰かからもらった大切なもの	学校での生活について相手の生活。 で相手の生活。 でいてまる で服装や平和の3	ついて、考えや や経験などにつ こめて発表した ンンボルについ
上es 三 学	son 9 pecial Makeup Effects son10 Plean Water SUS+ 3			画係を与した	の形容詞的用法について理解し、ついて、考えや気持ちを話して伝代名詞について理解し、それを見た有名人、将来の夢などについてついてまとめて発表したりしますルの内容やお気に入りの写真になしどこでもドアがあったら」とい	云えます。 月いて好きな飲み こやり取りしたり け。 ついてまとめて多	み物や平和に寄)、水分の摂り ě表したり、